

記入例

R6.10 制度改正用

吉田町長

提出年月日を記入

児童手当

額改定認定請求書
額 改 定 届

提出年月日		令和 〇・〇・〇		現在、児童手当を受給している方		※受付確認年月日		令和 〇・〇・〇	
受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	よしだ たろう 吉田 太郎			住所 (法人の主たる事務所の所在地)		〒 421 - 0395 吉田町 住吉87番地 電話 0548 (33) 2153		
	性別	男 女	生年月日	昭和 〇・〇・〇 平成 〇・〇・〇	加入している 公的年金制度の種類		ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 () 私立学校教職員共済 ウ. その他 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済		
	職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者			・社会保険被保険者の場合…ア ・国民健康保険、社会保険被扶養者 及び保険未加入の場合…ウ		加入年金種別に○を記入 増額に○		
増 額 又 は 減 額 の 別					増 額 ・ 減 額				
増 額 又 は 減 額 の 原因 と なる 児 童									
今回の制度改正で新たに支給対象となる高校生年代までの子※1を記入 (すでに児童手当が支給されている中学生までの子は記入不要)									
吉田 二郎 子		平成 〇・〇・〇 令和 〇・〇・〇	同・別	令和 年 月	〇・〇県 〇・〇市 〇・〇▲	有 無	同一 ・維持	※児童との関係で、該当する場合に○印 ・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	
同居・別居については、住民票上の住所で判断してください。									
「住所」欄…別居の場合は、児童の住民票上の住所を記入。併せて、「別居監護申立書」の提出が必要。									
吉田 一郎 子		平成 〇・〇・〇 令和 〇・〇・〇	同・別	令和 年 月	〇・〇県 〇・〇市 〇・〇▲	有 無	同一 ・維持	未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	
増 額 又 は 減 額 の 原因 と なる 児 童 の 兄 姉 等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)									
19～22歳年代の子※2を養育していて、高校生年代までの子の人数に加えると、3人以上になる場合に記入									
吉田 一郎 子		平成 〇・〇・〇 令和 〇・〇・〇	同・別	令和 年 月	〇・〇県 〇・〇市 〇・〇▲	有 無	有 無	有 無	
同居・別居については、住民票上の住所で判断してください。									
増 額 し た 理 由					ア. 出生 イ. その他 (児童手当制度改正のため)				
「監護相当」・「生計費負担」の両方に「有」をチェックした場合は、 「監護相当・生計費の負担の確認書」の提出が必要。 ○「監護相当」…対象のお子さんを養育または相当の世話をしている場合は「有」 ○「生計費負担」…対象のお子さんへ経済的負担を一部でもしている場合は「有」 ○同居・別居、進学・就職等の状況等は問いません。 「監護相当」・「生計費負担」のいずれかに「無」がある場合は、 「監護・生計費の負担の確認書」は提出不要									
「増額した理由」「事由の発生した年月日」は、必ずこのように記入									
令和 6 ・ 10 ・ 1									
備 考		※1 高校生年代以下の子…0歳から、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子 ※2 19～22歳年代の子…18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後、 22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子							

- ◎ 裏面
◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。